

令和6年 新年のごあいさつ

会 長 神 谷 明 文

会員の皆様には、お元気で新年をお迎えになられたことと存じます。

元旦の能登半島地震により犠牲になられました方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災に遭われ不自由な生活を余儀なくされている多くの方々に心からお見舞い申し上げます。

新型コロナ感染収束の兆しが見えたものの、世界では各地で紛争が相次ぎ、解決への進展がないまま新しい年を迎え、今年も1月7日（日）に恒例の兵庫県剣道連盟初稽古会が開催されました。剣道、居合道、杖道それぞれの愛好の士が王子道場溢れんばかりに元気に相集っていただきましたことは、誠に喜ばしく、有難くご同慶の至りであります。

かねがね標榜いたしております「強い兵庫の復活」につきましても、1つには戦績面での向上、そして一方ではその基盤となります健全財政の維持、すなわち安定した会員数の確保、青少年剣士の普及育成が必須であります。どうか今年も皆様の倍旧のご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

最後に、今年1年間の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げますとともに、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。